

# IM のクラスタ内部 同位及び存在 ( IM&P ) の間で PostgreSQL データベースを移動する方法

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[解決策](#)

[用語](#)

[実行されるステップ](#)

## 概要

この資料にインスタント メッセージのクラスタ内部 同位 ( IM ) と存在 ( IM&P ) の間で PostgreSQL データベースを移動する方法を記述されています。

Joel Burleigh によって貢献され、ヨセフ Koglin によって編集されて、Cisco TAC エンジニア

### 前提条件

#### 要件

Cisco は持っています環境を推奨しますこれらの状態を満たす。

- バージョン 9.1.1 の 2 つの IM&P クラスタがあります
- クラスタ内部 同位は IM&P クラスタの間で設定されました。
- PostgreSQL データベースは IM&P パブリッシャと関連付けられた単一のデータベース例で 1 クラスタで設定されました

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報はこれらのソフトウェア・バージョンおよびコンポーネントに基づいています:

- IM&P バージョン 9.1.1
- PostgreSQL

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 解決策

混合を除去するためにこれらの用語が IM&P クラスタおよび PostgreSQL データベースを示すのに使用されます。

## 用語

- **Cluster1** -外部 データベースが最初に設定された IM&P クラスタ
- **Cluster2** -外部 データベース 設定がに移動される IM&P クラスタ。
- **PostgreSQL** -外部 データベース ホストのための...

## 実行されるステップ

**警告：** これらのステップはその他のオプション無しで残っている場合だけ利用する必要があります。これらのステップをこれを確認するために続行する前にです最もよいソリューション 内部で論議して下さい。

**注:** それは Perssitent チャットがクラスタ内部 同位のために正しく設定される場合こと注意する必要があります。各クラスタの各ノードはそれを PostgreSQL のデータベースの インスタンスを所有してもらはずです。これに対する唯一の例外はバージョンが 11.5 以上にある場合です。

ステップ 1： 第 1 はデータベースが現在ホストされる IM&P パブリッシャからの CLI コマンドを入力します ( Cluster1 ) 。

```
run sql select * from tcaliases
```

メモを動的に作成された会議 ID の作り、手動で ローカルクラスタに関連付けられるエイリアスを作成しました。

ダイナミック 会議 ID の例は conference-2-StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local です。プライマリが本当に設定され、fkprocessnode フィールドで値があると同時にですプライマリ 会議 ID これを言うことができます

チャット ノード エイリアスの例はプライマリ 会議 ID が設定するようにプライマリが偽に設定されるが、fkprocessnode カラムで同じ pkid 値があるのでこれを言うことができる pchat1.jburleig.local です。

出力例：

```
admin:run sql select * from tcaliases
pkid                                tcalias
isprimary  fkprocessnode            peerclusterid
=====
50a4cf3b-0474-4723-ba50-4cd2cc1dd277 conference-2-StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local
t      2c2aa1f6-cc7a-470a-a0ba-c8a892db68ca  NULL
9eca651d-5a67-3116-a57b-
1eb2ab0911bd pchat1.jburleig.local            f      2c2aa1f6-cc7a-470a-
a0ba-c8a892db68ca  NULL
838e900a-0d2f-4843-be00-ac0a6c803ab5 conference-2-StandAloneClustercbea5.jburleig.local
f      NULL                                2202
```

ステップ 2.現在のデータベース ( PostgreSQL ) のバックアップを作成して下さい。

**注:** これは組織必要条件に従ってデータベース 管理者によってする必要があります。

ステップ 3 次に作成して下さい新しいデータベースの インスタンス ( PostgreSQL ) を

- コマンドで下記の作成される表は *cluster2* と指名され、それを作成するのに使用されるユーザが *tcuser* です。

注: データベースの符号化された方式は異なる可能性があります他のそして UTF8。

```
CREATE DATABASE cluster2 WITH OWNER tcuser ENCODING 'UTF8'
```

ステップ 4 ステップ 2.で作成された新しいデータベースに *tcuser* にアクセスを許可するために New エントリを追加する必要があります。

IM&P クラスタの新しい外部 データベース 設定が新しい IPサブネットにあったら *pg.hba.conf* ファイル ( PostgreSQL ) で作成するエントリのサブネットをアップデートすることを確認して下さい。

- *install\_dir/data/pg\_hba.conf* にエントリを追加して下さい

host	DBName	DBUser	Subnet	password
host	cluster2	tcuser	10.10.1.0/24	password

ステップ 5 次に設定がに移動されること IM&P クラスタの新しい外部 データベースを作成する必要があります ( Cluster2 )

- 設定されるメッセージング > 外部サーバへのナビゲート > 外部 データベース
  - Add New ボタンを選択し、新しい外部 database を設定し、ステップ 3 でデータベース名をおよびユーザー定義使用して下さい

ステップ 6 この場合耐久性があるチャット設定および unassign を耐久性があるチャット設定 ( Cluster1 ) に関連付けられる外部 データベース ホストする電流 IM&P の耐久性があるチャットをディセーブルにして下さい

- メッセージング > グループ チャットおよび耐久性があるチャットへのナビゲート
  - イネーブル耐久性があるチャット チェックボックスのチェックを外して下さい
  - 未指定に外部 データベースを設定して下さい

ステップ 7 次の削除外部 データベース 設定 ( Cluster1 )

- 設定されるメッセージング > 外部サーバへのナビゲート > 外部 データベース
  - チェックボックスを設定された PostgreSQL 耐久性があるチャット データベースの隣で選択し、『Delete』を選択して下さい。

ステップ 8 次の削除現在のクラスタ ( Cluster1 ) で設定される耐久性があるチャット カスタム エイリアス

- メッセージング > グループ チャット サーバ エイリアス マッピング することへのナビゲート
  - チェックボックスを設定されたエイリアスの隣で選択し、『Delete』を選択して下さい

ステップ 9 耐久性があるチャットおよび外部 データベース 設定が完全に取除かれた ( Cluster1 ) 再始動 Cisco XCP ルータ ( Cluster1 )

ステップ 10 次のイネーブル耐久性があるチャットは ( Cluster2 ) およびステップ 5.で作成された外部 データベースを割り当てます。

- メッセージング > グループ チャットおよび耐久性があるチャットへのナビゲート
  - イネーブル耐久性があるチャット チェックボックスをチェックして下さい
  - ステップ 5.で作成された外部 データベースに外部 データベースを設定して下さい。

ステップ 11.すべての緑のチェック マークがある場合続けなさい耐久性があるチャットを有効に

した後外部 データベース 接続テストが良く示すことを確認して下さい ( Cluster2 )。

- **設定されるメッセージング > 外部サーバへのナビゲート > 外部 データベース 外部 データベース修理係が緑のチェック マークを示すことを確認して下さい。**
  - ステップ 5 で設定された設定された外部 データベースを選択して下さい

手順 12: カスタム エイリアスを ( Cluster2 ) 古いクラスタから削除したものの絶対名を使用するために確かめます作成して下さい。 ステップ 1.からの出力のエイリアスの名前を検索することができます。

- **新しい > Add をマッピング する メッセージング > グループ チャット サーバ エイリアスへのナビゲート**
- 正確の同じエイリアス追加して下さい Cluster1 で設定されるのに使用する。 Step1 からのコマンド 出力のエイリアス名前を検索することができます。

手順 13: 次の再始動 XCP ルータ ( Cluster2 )

手順 14: Cisco XCP ルータが再起動に成功したら ( Cluster2 ) 続行し、停止して下さい Cisco テキスト会議ソリューション マネージャ ( Cluster2 ) を

手順 15: ステップ 2.でステップ 3 ( PostgreSQL ) で作成された新しいデータベースの インスタンスにバックアップを復元する確かめるなされた PostgreSQL バックアップとデータベースの復元を行って下さい

- インポートしたデータが tc\_rooms、tc\_users、tc\_messages および tc\_msgarchive 表にあることを確認して下さい。

ステップ 16. 次の再始動 PostgreSQL サービス ( PostgreSQL )

ステップ 17. 次の開始する cluster2 のテキスト会議マネージャ。

- 早口に喋るユーザ ログインが耐久性があるチャット エイリアスで作成されたのチャット ルーム見られればこの時点で。 古いクラスタに現在関連付けられるように動的に割り当てられたチャット ルーム会議 ID に関連付けられるどのチャット ルームでも示しません。 PostgreSQL サーバの SQL 更新コマンドの実行によってこれを固定します。

ステップ 18. ステップ 12 で作成された PostgreSQL コマンド・ラインから新しいエイリアスに古い会議 ID をアップデートするこれらのコマンドを実行して下さい。 ( PostgreSQL )

**注:** Cluster1 会議 ID が含まれているこれらのコマンドを適応させる必要があり、設定したエイリアス ID。

Updates for tc\_rooms

```
update tc_rooms set room_jid = replace(room_jid, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
```

Updates for tc\_users

```
update tc_users set room_jid = replace(room_jid, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
update tc_users set nick_jid = replace(nick_jid, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
update tc_users set initiator_jid = replace(initiator_jid, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
```

Updates for tc\_messages

```
update tc_messages set room_jid = replace(room_jid, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
update tc_messages set msg = replace(msg, 'conference-2-StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local',
'pchat1.jburleig.local');
```

Updates for tc\_msgarchive

```
update tc_msgarchive set to_jid = replace(to_jid, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
update tc_msgarchive set nick_jid = replace(nick_jid, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
update tc_msgarchive set message_string = replace(message_string, 'conference-2-
StandAloneCluster2c2aa.jburleig.local', 'pchat1.jburleig.local');
```

ステップ 19。 次の再始動 PostgreSQL サービス ( PostgreSQL )

ステップ 20。 次の再始動テキスト会議マネージャ ( Cluster2 )

ステップ 21。 この時点で IM&P にログインし、すべての余地タブのすべての余地を取得 Jabber クライアントはできるはずです。